

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

エソピクロン錠 1mg 「DSEP」、エソピクロン錠 2mg 「DSEP」、
エソピクロン錠 3mg 「DSEP」

一般名： エソピクロン (Eszopiclone)	販売名	エソピクロン錠 1mg 「DSEP」	エソピクロン錠 2mg 「DSEP」	エソピクロン錠 3mg 「DSEP」
	形状 (製剤写真等)			

1.どんな薬

- この薬は、不眠症治療薬です。脳の興奮状態をはずめて寝つきをよくし、眠りの持続を促します。

2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ⊗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
 - ・過去にエソピクロン錠「DSEP」に含まれる成分や、ゾピクロンという成分で過敏症のあった人
 - ・重症筋無力症じゅうじょうきんむりょくしょうのある人
 - ・急性閉塞性隅角緑内障きゅうせいへいそくせいぐかくりょくないしょうのある人
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
 - ・肺性心はいせいしん、肺気腫はいきしゅ、気管支喘息きかんしぜんそく、脳血管障害等があり、呼吸機能が著しく低下している人
 - ・衰弱している人
 - ・心臓に障害のある人
 - ・脳に器質的な障害のある人
 - ・過去にエソピクロン錠「DSEP」を服用して、睡眠中に異常な行動（たとえば夢遊症状）があらわれたことがある人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・妊娠または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬には、一緒に使用する場合に注意が必要な薬、食べ物や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
・ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる	もうろう状態
・寝ているときに大声を上げる、歩き回る、食事をとる、自動車の運転など不適切な行動をとる	睡眠随伴症状 <small>すいみんずいはんしょうじょう</small> （夢遊症状等）

・夢の内容が行動に出てしまい、起き上がって動き出す ・怖い夢や嫌な夢を見てうなされる	
・すぐ眠ってしまう	けいみん 傾眠

- この薬を続けて服用していると、薬を摂取したいと強く思いコントロールができない等、薬物依存の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合には、医師に連絡してください。
また、服用量や服用期間については、医師の指示に従ってください。
- **自動車運転等**:この薬の影響が、使用した次の朝以降におよび、眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下がおこることがあるので、この薬の使用中は自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないでください。

4.ほかに知られている副作用

「3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較的よくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
味を感じにくい、嫌な味がする、食べ物の味が変わった、食事がおいしくなくなった	味覚異常
頭が痛い	頭痛
口の中がかかわく	こうかつ 口渇

5.保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6.問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社 (<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>